

令和4年度御下賜金記念産業教育功労候補者推薦調書

推薦調書は表裏印刷（両面印刷）
しないで下さい

学 校 所 在 地	〒 020-0841 岩手県盛岡市羽場18-11-1 TEL 019-639-7250				
学 校 名 ・ 職 名	岩手県立盛岡工業高等学校 校長				
氏 名（ふりがな） 生年月日・年齢	盛 岡 一 郎（もりおか いちろう） （昭和38年10月15日）退職時満年齢 60 才				
最 終 卒 業 学 校 ・ 学 科 名 （卒業年月日）	山形工業大学 工学部 機械工学科 （昭和62年3月31日）				
年 月 日	任 免	勤続年月数		規定勤続年月数	
		年数	月数	年数	月数
昭和 62 4 1	岩手県立水沢工業高等学校 非常勤講師	0	6	0	0
昭和 63 6 10	岩手県立水沢工業高等学校 教諭	1	10	1	10
昭和 65 4 1	岩手県立住田高等学校 教諭	2	0	1	0
平成 4 4 1	岩手県立千厩農業高等学校 教諭（産業技術科担当）	2	0	2	0
平成 4 4 1	岩手県立千厩東高等学校(校名変更)教諭（産業技術科担当）	2	0	2	0
平成 8 4 1	岩手県立一関工業高等学校 教諭	4	0	4	0
平成 12 4 1	岩手県立盛岡聴覚支援学校 教諭（工業担当）	4	0	4	0
平成 16 4 1	岩手県立久慈工業高等学校 教諭	6	0	6	0
平成 22 4 1	岩手県立黒沢尻工業高等学校 教諭	3	0	3	0
平成 25 4 1	岩手県教育委員会事務局学校教育室 主任指導主事	4	0	4	0
平成 29 4 1	岩手県立久慈東高等学校（総合学科） 副校長	2	0	1	0
令和 元 4 1	岩手県立福岡工業高等学校 副校長	2	0	2	0
令和 2 4 1	岩手県立盛岡工業高等学校 校長	2	0	2	0
令和 5 3 31	定年退職予定				
(計)		34	16	32	10
		35	4	32	10

→ 非常勤講師で勤務した規定年数は0と記入。ただし、審査の際に考慮されることがある。

→ 月数に端数がある場合、3月31日での日数が15日以上は切り上げ、15日未満は切り捨て

→ 単独普通高校での勤務は年数・月数を半分とする

→ 農業高校等の場合は、工業科の学科名を記述して、その担当だったことを明記

→ 校名が変更になった場合もきちんと記述する

→ 特別支援学校でも工業担当なので10分の10でカウント

→ 教育行政で産業教育に関係する事務を担当していた期間は10分の10でカウント

→ 総合学科であるが工業系がない学校なので10分の5でカウント

→ 月数が12ヶ月を超えた場合は、年数と月数を修正すること。

工業系

功績・賞罰 (具体的に明記)	<p>1 功績</p> <p>永年にわたり実践的な指導に情熱を傾け、工業教育の発展に多大なる貢献をした。特に機械専門分野においては、生徒に高度な知識・技術及び技能を身につけさせ、産業界に多くの人材を送り出し、将来のスペシャリストの育成に努めた。</p> <p>(1) 特に顕著な功績</p> <p>① 機械科職員として機械分野に関する資格取得指導を積極的に行い、その合格率の向上に大きく貢献した。</p> <p>② 岩手県高等学校ロボット競技大会やものづくりコンテスト旋盤部門等の大会に向けて、参加生徒に専門的な技術的指導をおこない、多くの成果をあげた。</p> <p>(2) その他</p> <p>水沢工業高校在職中は、ボクシング部顧問として多くのインターハイ出場選手を育てるなど、部活動を通して生徒の健全育成に尽力した。</p>
	<p>2 賞罰</p> <p>(1) 賞 岩手県教育委員会永年勤続表彰(平成〇〇年〇〇月〇〇日)</p> <p>(2) 罰 なし</p>
記載者の職・氏名	岩手県立盛岡工業高等学校 副校長 ○ ○ ○ ○ 印 (個人印)

→ 抽象的な記述のみで具体的な功績の記述がない場合には、不適格になります。

→ 賞罰の記載(日付も)がないと書類が戻されるので必ず記載願います

→ 必ず個人印で押印

以上の記載内容は、事実と相違ありません。

令和4年 月 日

岩手県立盛岡工業高等学校長 ○ ○ ○ ○ 公印

→ 必ず公印で押印

農業系

功績・賞罰 (具体的に明記)	<p>1 功績</p> <p>農業科実習助手及び実習教諭として41年間にわたり、花卉園芸分野を中心に本県農業教育に大きく貢献した。</p> <p>(1) 特に顕著な功績</p> <p>① 大船渡農業高等学校では、フラワーアレンジメントの指導において、生徒を積極的に取り組ませるなど、競技技術だけでなく実践力や応用力も育成した。また、平成26年、27年の全国産業教育フェア（フラワーアレンジメント全国大会）出場に導いた。</p> <p>② 水沢農業高校では、社会教育活動の一環として、地域の花壇作りを指導するなど、環境美化活動に積極的に取り組んだ。</p> <p>(2) その他</p> <p>① 大船渡農業高等学校では、三陸自動車道開通に伴う学校農場移設の際に、その中心として尽力し、園芸を中心に特色のある農場整備を進めた。</p> <p>② 水沢農業高等学校では、農場の中心的指導者として広い視野を持ち若手職員を熱心に指導するなど、後継者の育成に尽力した。</p> <p>2 賞罰</p> <p>(1) 賞 岩手県教育委員会永年勤続表彰（平成〇〇年〇〇月〇〇日）</p> <p>(2) 罰 なし</p>
	<p>記載者の職・氏名 岩手県立水沢農業高等学校 副校長 ○ ○ ○ ○ 印 (個人印)</p>

→ 抽象的な記述のみで具体的な功績の記述がない場合には、不適格になります。

→ 賞罰の記載(日付も)がないと書類が戻されるので必ず記載願います

→ 必ず個人印で押印

以上の記載内容は、事実と相違ありません。

令和4年 月 日

岩手県立水沢農業高等学校長 ○ ○ ○ ○ 公印

→ 必ず公印で押印

功績・賞罰 (具体的に明記)	<p>1 功績</p> <p>永年にわたり産業教育に携わり、特に情報教育について卓越した指導力を発揮し、本県情報教育をリードしてきた。</p> <p>盛岡商業高等学校校長在任中には商業教育全般のみならず進路指導やキャリア教育などの振興・発展に多大な貢献をした。また、県高体連サッカー専門部長として、その普及や競技力の向上に尽力した。</p> <p>(1) 特に顕著な功績</p> <p>① 岩手教育委員会在籍中は、商業科担当指導主事として商業教育の発展・充実に向けて尽力した。特に全国に先駆け、教育情報ネットワークを全県に構築し、生徒の情報教育やリテラシーの向上、教職員の校務の情報化を推進した。</p> <p>② 平成23年度からは岩手県高等学校教育研究会商業部会・経営情報関係科目群研究部長として新学習指導要領に対応した授業展開や学習評価についてその研修機会の拡充や研究の推進に大いに貢献した。</p> <p>③ 平成26年度からは全国商業高等学校長協会連絡理事及び東北六県商業教育研究会理事として本県のみならず、東北や全国の商業教育について、その充実と発展に大きく寄与した。</p> <p>(2) その他(役職・部活動等)</p> <p>① 平成22年度～平成27年度 岩手県産業教育振興会理事、岩手県高等学校教育研究会評議員、岩手県高等学校体育連盟評議員、岩手県高等学校文化連盟評議員、岩手県高等学校野球連盟評議員等を歴任</p> <p>② 平成26年度～平成27年度 全国商業高等学校長協会連絡理事、全国商業高等学校長協会評議員、東北六県商業教育研究会理事、岩手県高等学校商業教育協会会長、岩手県高等学校教育研究会進路指導部会長、岩手県高等学校教育研究会情報ビジネス分野科目群研究会研究部長、岩手県高等学校体育連盟サッカー専門部長等を歴任</p> <p>2 賞罰</p> <p>(1) 賞 岩手県教育委員会永年勤続表彰(平成〇〇年〇〇月〇〇日)</p> <p>(2) 罰 なし</p>
	<p>記載者の職・氏名</p> <p>岩手県立盛岡商業高等学校 副校長 ○ ○ ○ ○ 印 (個人印)</p>

→ 抽象的な記述のみで具体的な功績の記述がない場合には、不適格になります。

→ 賞罰の記載(日付も)がないと書類が戻されるので必ず記載願います

→ 必ず個人印で押印

以上の記載内容は、事実と相違ありません。

令和4年 月 日

岩手県立盛岡商業高等学校長 ○ ○ ○ ○ 公印

→ 必ず公印で押印

水産系

功績・賞罰 (具体的に明記)	<p>1 功 績</p> <p>3 1 年間の永きにわたり、岩手県立宮古水産高等学校に勤務し、海技士養成機関についての専門的教育と実習船の運航業務に精力的に取り組んできた。</p> <p>(1) 特に顕著な功績</p> <p>① 実習船運航部主任として、実習船リアス丸の運航管理を適切に行ってきた。特に久慈東高校・高田高校と連携しながら乗船計画を立案し、生徒の安全を第一とした実習を成就させている。</p> <p>② 東日本大震災の発災時には、運航中の実習船リアス丸の生徒・乗組員の安全確保に賢明な判断をなし、無事の寄港を果たしている。</p> <p>(2) その他</p> <p>機関科教員として生徒を熱心に指導し、船舶職員など多くの海技士を育成、岩手の復興を担うべき後継者育成に尽力した。</p>
	<p>2 賞罰</p> <p>(1) 賞 岩手県教育委員会永年勤続表彰(平成〇〇年〇〇月〇〇日)</p> <p>(2) 罰 なし</p>
記載者の職・氏名	岩手県立宮古水産高等学校 副校長 ○ ○ ○ ○ 印 (個人印)

→ 抽象的な記述のみで具体的な功績の記述がない場合には、不適格になります。

→ 賞罰の記載(日付も)がないと書類が戻されるので必ず記載願います

→ 必ず個人印で押印

以上の記載内容は、事実と相違ありません。

令和4年 月 日

岩手県立宮古水産高等学校長 ○ ○ ○ ○ 公印

→ 必ず公印で押印

家庭系

功績・賞罰 (具体的に明記)	<p>1 功績</p> <p>永年にわたり家庭科の実習教諭として、本県家庭科教育の充実・発展に貢献した。盛岡農業高等学校では、全国高等学校家庭科技術検定の指導に尽力し、毎年、多数の1級3種目(洋服・和服・食物)合格者を出すなど、生徒の資格取得で成果を上げた。</p> <p>(1) 特に顕著な功績</p> <p>① 盛岡農業高等学校では、生徒のプロジェクト研究活動の指導にも熱心に取り組み、鮭の骨を利用した煎餅の商品開発に成功するなど多くの成果を上げた。また、これらの研究で、平成5年度及び平成7年度の日本学校農業クラブ全国大会プロジェクト発表に生徒が出場を果たしている。とりわけ、平成7年度には最優秀賞を受賞するなど、卓越した指導力で多大な成果を上げた。</p> <p>② 県立盲学校理療科では、全盲の職員に係る授業補助をとおして、生徒の指導にあたり、あん摩、マッサージ指圧、鍼灸等の国家試験合格に尽力した。</p> <p>(2) その他</p> <p>岩手県高等学校家庭科技術検定事務局員(平成20・21年度)</p>
	<p>2 賞罰</p> <p>(1) 賞 岩手県教育委員会永年勤続表彰(平成〇〇年〇〇月〇〇日)</p> <p>(2) 罰 なし</p>
記載者の職・氏名	岩手県立〇〇高等学校 副校長 ○ ○ ○ ○ 印 (個人印)

→ 抽象的な記述のみで具体的な功績の記述がない場合には、不適格になります。

→ 賞罰の記載(日付も)がないと書類が戻されるので必ず記載願います

→ 必ず個人印で押印

以上の記載内容は、事実と相違ありません。

令和4年 月 日

岩手県立〇〇高等学校長 ○ ○ ○ ○ 公印

→ 必ず公印で押印